平成30年度 在宅医療・介護連携推進事業 実施計画概要

テーマ:看取り

医療との連携がとりやすくなる

•情報を共有してケアの質を上げる

		[情報を共有してクアの員を上げる		
必須事業	課題∙目標	具体的内容	開催回数	取組日
ア. 地域の医療・介護の資源の把握	医療・介護資源マップの活用	・マップの更新 ・ホームページ掲載		4月
イ. 在宅医療・介護連携の課題の抽出と 対応策の検討	抽出された課題とその解決策は、地域へ還元 し、実行に移す	円卓会議の開催	年1回	3町:12月 松茂:1月 北島:2月
ウ. 切れ目のない在宅医療と在宅介護の 提供体制の構築推進	在宅における看取りを支える医療・介護 サービス体制等の充実	・訪問診療や往診可能な医師の再確認 ・後方支援病院との連携・確保		
		・情報委員会(各町 医師)		
		・在宅医・訪問看護師・ケアマネジャー連携会議	年1回	10月
		・事前指定書の再考、統一したルールづくり、かかりつけ医の協力		
エ. 医療・介護関係者の情報共有の支援	医療との連携がスムーズにとれる	 ・ケアマネタイムFAX依頼票の作成・ルールづくり、ホームページ掲載 ・医師にバイタルリンクの推進をしていく ・連携ノートづくり、ホームページ掲載 ・事例発表会(看取り) 	随時 事例発表:年1回	
オ. 在宅医療・介護連携に関する相談支援	相談窓口の運営	・地域包括支援センターとの連携により対応 住民・事業所からの相談受付、連携調整、情報提供。	随時	
カ. 医療・介護関係者の研修	地域の医療・介護関係者の連携を実現する	・各職種における専門的な研修会・ケアマネジャースキルアップ研修会	年1回	8月 7月
		・医療安全、感染症対策講習会	年2回	5/29、11/
キ. 地域住民への普及啓発	住民の在宅医療・介護連携の理解を促進する	・各町の町報誌(マップ掲載、相談窓口・講演会の広報)、ホームーページの活用		
		-町民公開講座	年1回	9月11日
ク. 在宅医療・介護連携に関する 関係市町村の連携	住民にとって安心できる仕組みづくりに取り組む	行政と医師会が連携を図る ・幹事会 ・作業部会	年1回 随時	幹事会:4/19